

作品紹介シート

HAL 大阪 藤田大陽

・作品タイトル：切迫と逃走

ホラーゲームを想定し、「没入感」「雰囲気」を再現した楽曲作品です。

「切迫」（冒頭～）と「逃走」（00：57～）をテーマとした二部構成となっています。インタラクティブミュージックの要素を取り入れ、展開に合わせた演出に仕上げました。アンビエントミュージックには欠かせない空間系エフェクターに加え、低域のサイン波、ボリュームやテンポの緩急、パンの振り分け、間の置き方や定位感を工夫しました。また、それぞれの帯域バランスを考え、ユーザーの緊張感を煽るような構成作りを徹底しました。

・こだわったポイント

「自分にしか作れない個性溢れる作品制作」を念頭に置き、ニッチな楽器の選定や既存のジャンルに捉われない特殊な素材の使い方を意識しました。また、「ストーリー性」や「5W1H」を考えながら音楽と映像がもたらす相乗効果を追求し、「プレーヤーとの一体感」を最大限まで引き出せるような演出に仕上げました。